

発行：仙台市児童養護施設等入所児童就業支援・アフターケア共同体

〒981-0954 仙台市青葉区川平 1-16-5 スカイハイツ 202 TEL 022-341-7062

発行日：2020年12月4日

お知らせ① 新SST「一人暮らし体験」について

今年度の新しいプログラムとして、現在施設で生活している高校生を対象に、「一人暮らしを1日実際に体験してみる」というSSTを始めました。実際に一人暮らしを始める前に、洗濯や料理、買い物、一人の時間を過ごしてみる等のプログラムを、参加するお子さんの希望に合わせて実施しています。体験させたいお子さんがいる場合は、場所や具体的なプログラムなどお伝えしますので、お問い合わせください。

☆体験談募集

現在既に一人暮らしをしている方で、「一人暮らしを始めたとき、こういう部分で困ったな」、「一人暮らしを始める前に、こういうことを知っておきたかったな」等の経験・体験があれば、お知らせください。プログラム作りの参考にしたいと思います！



お知らせ② 交流会について

施設を退所した方や、里親委託を解除された方たちを対象にした交流会について、企画して広報しています。皆さんから、「こういうことをしたい」、「こういう企画だったら参加するかも」等といった提案を募集します。また、一緒に企画・運営してくれる方も募集中です。活動のための費用や交通費、活動費はこちらで負担します。企画に関する相談は、オンラインで実施予定です。一緒に企画しましょう！

参加報告 『児童養護施設の子ども達の現状と自立後の課題について』

社会的養護のもとの子どもたちに関心を持ってくださった石巻市の会社の社長さんが設立した団体「NEXT DOOR」が主催し、チャイルドラインみやぎが共催したイベントがオンラインで行われました。内容について概要をご報告します。

日時：10月9日（金）10:00～11:40

第1部 『当事者の声を聞く』

児童養護施設で育った経験があり、それぞれが映画監督・絵本作家、タレント・モデル、児童養護施設出身者の成人を祝うプロジェクトのリーダー等として活躍している3人の若者グループ Three Flags による講演で、「施設に入る前のこと」、「施設に入った後のこと」、「施設を出た後のこと」について話がありました。

社会的養護の現状を社会的な課題として共有することや、支援の情報が必要な人に届くことを目標に活動しているそうです。

第2部 『支援者の話を聞く』

チャイルドラインみやぎ代表の小林が、支援者側から見た社会的養護の現状をお伝えしました。

当日は、41名の参加があり、県内の企業の方も多く参加していたと聞いています。この機会をきっかけに、職場見学・体験の実施や、一度仕事を辞めてしまった方の再就職先などで、協力していただける企業が増えるように、働きかけを続けていきます。

2020 年度実施状況（9 月～10 月）

ソーシャルスキルトレーニング（SST）

今年度のSSTは、例年よりも遅いスタートとなりました。実施時は、新型コロナウイルスの流行状況などをみながら、密を避け、換気をし、机などを除菌しながら実施させていただいています。

テーマ タイトル	実施日 対象施設	参加数
「求人票の見方・給与明細の見方等」 『進路について考える 就職するときの留意点について学ぶ』	9月19日（土） 仙台天使園	6名
「身体の健康管理・精神の健康管理」 『心も身体も健康に～キッズヨガと断るワーク～』	9月21日（月） 仙台市内の地域小規模児童養護施設	4名
「インターネット」 『スマホは便利だけど注意してね。』	10月3日（土） ラ・サール・ホーム	7名
「インターネット」 『知っておこう！スマホとSNS』	10月4日（日） 仙台市内の地域小規模児童養護施設	2名
「身体の健康管理・精神の健康管理」 『心も身体も健康に～キッズヨガと断るワーク～』	10月11日（日） 仙台市内の地域小規模児童養護施設	4名
「心と体の健康」 『知っておこう！男女交際と【性】』	10月17日（土） 仙台天使園	7名
『ビジネスマナー』	10月24日（土） 仙台天使園	5名
『一人暮らし体験』	10月25日（日） 仙台市内の地域小規模児童養護施設	1名
合計		36名

※講師は、弁護士の方や内容に応じた団体の方をお願いしています。



☆レシピについて この写真は、一人暮らし体験のときに、電子レンジを使用してつくった【鶏肉のチーズトマト煮込み】です！写真だと見えにくいですが、このチーズの下に鶏肉が隠れています！主な材料はトマト缶と鶏肉とピザ用チーズのみで、簡単につくることが出来ました。



仙台市児童養護施設等入所児童就業支援・アフターケア事業は、仙台市の児童養護施設を退所された方、または仙台市の里親委託を解除された方で25歳くらいまでの方が対象です。

仕事のこと、生活のこと等、現在お困りのことはありませんか？お気軽にご相談ください。まずはお電話をお待ちしています。何度でも相談出来ます。費用はかかりません。弁護士等の専門家や他の支援機関を紹介することも出来ます。必要に応じて、面談や同行支援を行います。アフターケア事業に住所や連絡先の登録をしていただければ、会報（年3回発行）や交流会（年3回開催）の案内等を送付いたします。お問い合わせは下記連絡先までお願いします。

チャイルドラインみやぎでは、アフターケア事業全国ネットワーク「えんじゅ」に加入しています。「えんじゅ」は全国各地のアフターケア事業所約20団体が参加しています。施設を退所して県外で就職した方で、困ったことがあったときには、つなぐことも出来ると思いますので、まずは相談してください。

この会報は、仙台市内の児童養護施設を退所した方、里親委託を解除された方、施設職員の方、施設に入所している高年齢のお子さんに向けて、作成しています。

今まで、会報や交流会のご案内等を緑色の封筒でお送りしていましたが、9月から封筒の色を変更しました。今後はピンク色の封筒で案内等をお送りします。届いたら、ぜひ確認してください。



ご相談、お問い合わせ等はホームページからも受付しています。
仙台市児童養護施設等入所児童就業支援・アフターケア共同体 HP
URL : <http://city-yougo.org/>

